



まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



7/6

非接触式電子温度計寄贈

子どもたちの感染症予防のために

町内で土木建築等のサービスを行うナカムラ技建株式会社より町教育委員会へ非接触式電子温度計4台の寄贈がありました。同社からは5月にも消毒液を寄贈していただいております。菅野教育長は、「消毒液が現場で大変役に立っていると聞いている。いつも子どもたちを気にかけていただきありがたい。」と感謝の言葉を述べていました。今回寄贈された温度計は、幕別学校給食センター、札内南小学校で使用する予定です。



6/30
7/2

人権の花運動 寄贈式

思いやりの心を育もう

6月30日⑩に幕別小学校、7月2日⑪に札内南小学校で「人権の花運動」寄贈式が行われました。この運動は、花の種子、球根などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。2日は小雨が降る中での寄贈式となりましたが、人権イメージキャラクターの「人KENまもるくん」が現れると児童たちが駆け寄り和気藹々とした式典になりました。

※写真は札内南小学校



6/23

議会からの要望書受領

議会費を新型コロナ支援に

町議会は、今年度の議会費の未執行予算を減額して財源とし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内の経済活動の支援に充てていただくよう飯田町長に申し入れを行いました。町長は「町民のための支援を考え、町民に『良かった』と思ってもらえるような支援をしたい」と決意を新たにしていました。



6/15

ウォーキング講座

負担の少ない歩き方を心がけて

忠類体育館でウォーキング講座が行われました。参加者は最初に、保健師と一緒にケガを予防するためのストレッチを行いました。その後、1人ずつ実際に歩く姿を撮影して、講師の田中友之さん（幕別札内スポーツクラブ）と一緒に自身が歩く動画を見ながら、歩き方の注意点と改善方法の指示を受けました。最後に、参加者は屋外に移り指摘事項に注意しながらウォーキングを楽しみました。



7/8

中札内養護学校幕別分校 清掃活動

隅々までピカピカに

中札内高等養護学校幕別分校の生徒10名が鉄南ふれあい交流館・寿町近隣センターの清掃を行いました。引率の先生に手順を確認しながら、ホール、和室、トイレ、窓拭きなど、隅々まで清掃していただきました。近隣住民の方も気持ちよく使うことができます。ありがとうございました。



7/7

忠類ナウマン象化石骨発掘50周年記念事業

発掘作業打ち合わせ

今年で忠類ナウマン象化石骨発掘50周年を迎え、記念事業として、発掘跡地周辺の調査を行います。北海道博物館の学芸員 添田雄二さんを中心に、発掘跡地で調査の打ち合わせが行われました。今回の打ち合わせでは、発掘箇所や掘削する深さなどについて話し合われました。実際の発掘作業については10月19日～22日、26日～28日を予定しています。



6/30

山本幸平選手 表敬訪問

東京オリンピック出場内定の報告

来年開催予定の東京オリンピックへ出場が内定したマウンテンバイククロスカントリー競技 山本幸平選手が来庁されました。山本選手は「代表内定が大会の約1年前に発表されたことで楽な気持ちで競技に臨める。自国で開催されるオリンピックで結果を残し、競技のおもしろさを広めたい」と意気込みを伝えていました。現在は9月末に開催予定の世界大会へ向けて準備を進めているそうです。



6/29

岩谷史人さん→
(平成14年4月から
令和2年5月)

←山口由美子さん
(平成15年10月から
令和2年5月)

感謝状贈呈

社会教育委員退任

岩谷史人さんが18年2カ月、山口由美子さんが16年7カ月務めた社会教育委員を退任されました。この日は、それぞれ町長からこれまでの功績と感謝を称え感謝状の贈呈が行われました。社会教育委員…社会教育に関し、教育委員会に助言をするため社会教育に関する諸計画の立案や、諮問に対し意見を述べたり、必要な研究調査をする方のことです。

7/15



夏の交通安全旗波作戦

旗波に交通安全を願って

びあざフクハラ札内店前(国道38号線沿い)で交通安全運動旗波作戦が行われました。交通量の多い国道38号線沿いを二手に分かれて帯広方面、幕別方面に向かう自動車へ向けて、旗を振り交通安全を呼びかけました。



7/15



社会福祉協議会会長杯 ゲートボール大会

力いっぱいプレー！

社協会長杯ゲートボール大会が運動公園ゲートボール場で開催されました。肌寒い曇天の中、老人クラブ5チーム29名の方が参加して競技が行われました。自粛期間から約1カ月、日頃の練習の成果を発揮し、皆さん思う存分プレーをしていました。



7/8



忠類中学校 地域学習

ゆり根のつぼみ摘みを体験

忠類中学校の3年生が地域学習の一環でゆり根のつぼみ摘みを体験しました。生徒たちは忠類にある大坂農場に到着するとゆり根を育てている畑に向かいました。畑では、大坂崇士さんが生徒たちの目の前で作業を実演し、生徒たちはその様子を見ながら、おいしいゆり根が育つよう丁寧に作業を行いました。



7/8



写真:左から飯田町長、小田嶋肥育委員長、J A幕別町前川組合

幕別産黒毛和牛救済キャンペーン

地産地消で地元農家を応援

このキャンペーンは、新型コロナウイルス感染症の影響により消費が低迷している和牛の消費拡大のため、J A幕別町和牛事業部会・肥育委員会が企画したもので、幕別産の和牛を同J Aが買い取り、町内の(有)木川商店を通じて、同J A組合員、町職員、町内の商工業者等へ販売を行うというものです。この日は役場にて商品の受け渡しがありました。小田嶋肥育委員長は「この機会に和牛の味を知ってもらい、今後の消費につなげたい」と仰っていました。

お知らせ

北海道シェイクアウト2020に参加しましょう！

北海道では、誰でも参加できる防災訓練として「北海道シェイクアウト」を毎年実施しています。この訓練は、自宅や職場などで、約1分間、身を守る基本行動(Drop(まず低く)Cover(頭を守り)Hold on(動かない))を実施する訓練です。

今年は、9月1日(木)午前10時に実施されますので、ぜひご参加ください。参加には事前申込みが必要となります。詳しくは、下記ホームページへアクセスし、参加詳細をご参照ください。

HP <http://www.shakeout.jp/event/hokkaido/>

問 防災環境課防災危機管理係 (☎54-6601)

ご存知ですか？

幕別町児童生徒健全育成推進委員会

子どもたちが心身ともに健やかに成長していくため、保護司、子どもサポーター、子ども会育成連絡協議会長、小中高等学校教員などの20人で「幕別町児童生徒健全育成推進委員会」を組織し、様々な活動を行っています。

▶主な活動内容

- ◆小中学生のいる町内の全家庭にパンフレット「よい子を育てるために」を配布(年3回)
 - ◆「児童生徒健全育成標語」の募集、審査、ポスター作成、最優秀賞児童生徒の表彰
 - ◆「善行賞」の表彰
 - ◆8月下旬の登校時、交通安全指導車で児童生徒2名と各校の通学路で交通安全啓発活動の実施
 - ◆危険箇所の巡回調査及び改善要望
 - ◆新入学児童生徒に防犯カードの配布(年1回)
 - ◆四地区交流会(夏・冬休み期間の児童生徒の様子等を情報交換)
 - ◆健全育成の取組について広報紙で周知(年1回)
- 問 幕別町児童生徒健全育成推進委員会事務局 (☎54-2006・教育委員会生涯学習課)

7/14



感謝状贈呈

農業委員退任

第37回農業委員会総会が行われ、退任される農業委員へ今までの功績を称え、町長から1名ずつ感謝状と記念品が贈呈されました。贈呈後、町長より「幕別町の農業の発展に貢献していただきありがたい」と感謝の言葉が伝えられました。



7/9



学校給食へメンチカツの提供

大きな口でいただきます！

(有)木川商店より学校給食センターへ「どろぶたメンチカツ」2,620個の提供がありました。提供されたメンチカツは、町内小中学校等の学校給食として子どもたちに提供されました。幕別小学校では「いつものメンチカツよりおいしい」「ソースをかけなくても味がする」と児童たちに大好評でした。

